



伊倉っ子
だより

【学校教育目標】

豊かな心と確かな学力を身に付け、
心身ともにたくましく生きる
児童の育成

伊倉小学校だより

第5号

令和7年6月16日

文責：校長 須藤 隆

“心のきずなを深める月間～いじめを許さない学校・学級づくりを目指して～”

熊本県では、6月を“心のきずなを深める月間”と定め、県下全ての学校で「いじめを許さない学校・学級づくり」に取り組んでいます。

伊倉小でも、右記のような内容に学校、学級で取り組み、いじめのない学校、学級づくりを目指しています。

【伊倉小心のきずなを深める月間取組】

- ・各学年での人権についての学習
- ・家族で作ろう人権標語
- ・人権ポスター（6年生）
- ・全校集会での校長講話

6月6日（金）には全校集会を行い、校長から子供たちに「心のきずなを深める行動」について3つお話をしました。

【心のきずなを深める行動】

①自分から気持ちのいいあいさつをする

自分も相手も気持ちのいいあいさつをすることが大事

②お話をしっかりと聞く

耳で聞いて、目で見、心で感じることを大事。

③いのちを大事にする

友達に対して思いやりの気持ちをもって。



全校集会の様子

この3つは、4月の始業式や入学式で子供たちに話した内容と同じです。つまり、心のきずなを深めることは、何も特別なことでなく、普段の小さな行動が大事だということを話しました。子供たちは『話をしっかりと聞く』ことができていました。

頑張っています、委員会活動！

伊倉小学校には、右記のように9つの委員会があり、4・5・6年生の子供で組織されています。

委員会活動は、学校生活を豊かにし、自主性や責任感、協力する力を育成し、学校のリーダーとしての自覚を高めていくことを目的にしています。

【伊倉小委員会活動】

- ・企画委員会
- ・栽培委員会
- ・図書委員会
- ・放送委員会
- ・生活委員会
- ・美化委員会
- ・給食委員会
- ・体育委員会
- ・保健委員会



1年生が箱にボールを投げている様子

体育委員会では、6月4日（水）と6日（金）の昼休みに「投げてホールインワンゲーム」を開催していました。ルールは、「決められたラインからボールを投げて箱に入れる」です。学年によって箱の位置を変える工夫をしていました。また、ボールが入った回数によってご褒美シールがもらえる特典付き。昼休みの運動場は大盛り上がりでした。

委員会活動には日常的に当番で学校全体に関わる仕事を行う「常時活動」があります。栽培委員会は、朝、花壇や畑の水やり。給食委員会は牛乳の仕分けや後片付けの手伝い。保健委員会は毎朝の健康観察表配り。他の委員会も学校の仕事を分担して取り組んでいます。今後紹介をしていきます。

※伊倉小学校ホームページも是非ご覧ください。

URL：<https://es.higo.ed.jp/ikurasyo/>

QRコード：

